



2026年6月期(第11期)中間決算説明資料

February 16, 2026

いちごグリーンインフラ投資法人(9282)
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation
いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.



Make More Sustainable

私たちは
人々の豊かな暮らしを支える
サステナブルインフラ企業です



サステナブルインフラ

いちご

(プライム 2337)



いちごウエイトリフティング部
三宅宏実コーチ・村上英士朗選手 (タンク村上)



いちごはJリーグの「トップパートナー」です。



©J.LEAGUE

目次

□ 2026年6月期 中間 運用実績

- ✓ ポートフォリオ概要
- ✓ 決算内訳
- ✓ 10か年分配金予想9年連続達成
当期は予想最終年度
- ✓ トピックス
- ✓ 発電量 予想比+0.3%、売電収入
予想比約-0.5%
- ✓ 営業収益予実推移
- ✓ 出力制御の実施状況
- ✓ 各発電所別実績
- ✓ 財務状況

□ いちごグループの強みを活かした取り組み

- ✓ スポンサーサポート：
オペレーターによる最低賃料保証
- ✓ いちごグループによるクリーンエネルギー事業
の全国展開
- ✓ 「いちごJリーグ株主・投資主優待」制度

□ いちごグリーンの特長

- ✓ いちごグリーンの社会的使命
- ✓ 各発電所の気候や地形に対応した設計による
高効率発電
- ✓ 高度技術に支えられたオペレーション
- ✓ 世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示

□ ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント

- ✓ いちごのサステナビリティ方針
- ✓ いちごグループにおけるESGの取り組み

□ いちごグループの概要

- ✓ スポンサー サステナブルインフラの「いちご」
- ✓ いちごグリーンとスポンサーのシナジー

□ ポートフォリオの状況

- ✓ 全国に分散した発電所
- ✓ 発電所一覧
- ✓ 個別発電所の概要

□ Appendix

2026年6月期 中間 運用実績

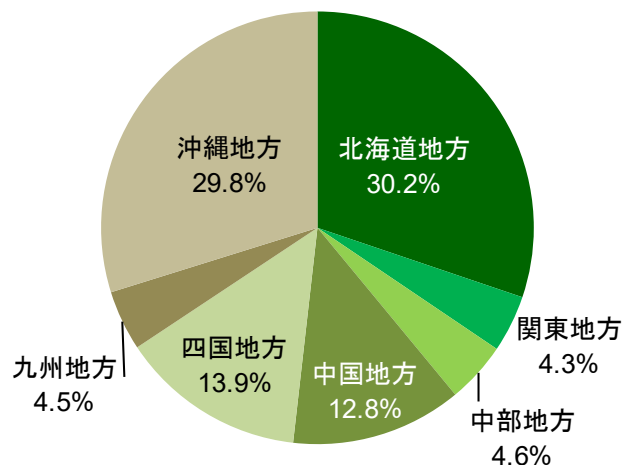
ポートフォリオ概要

保有発電所数	発電所取得価格合計	パネル出力合計
15発電所	114億円	29.43MW
発電量実績 (6か月)	CO2削減量 (6か月)	世帯数換算発電量 (6か月)
1,641万kWh	8,034トン	5,471世帯

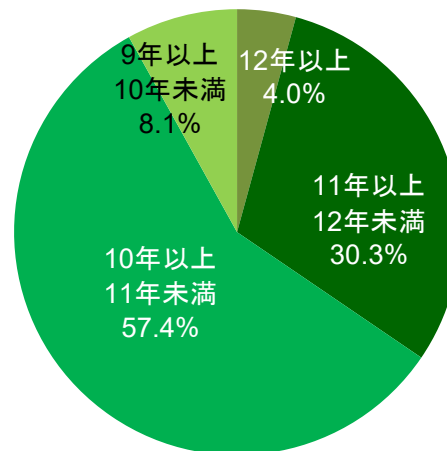
※ CO2削減量は、中間発電量実績の化石燃料火力発電対比による数値

※ 世帯数換算発電量は、中間発電量実績を1世帯当たりの年間消費電力3,000kWhで除した場合の試算値

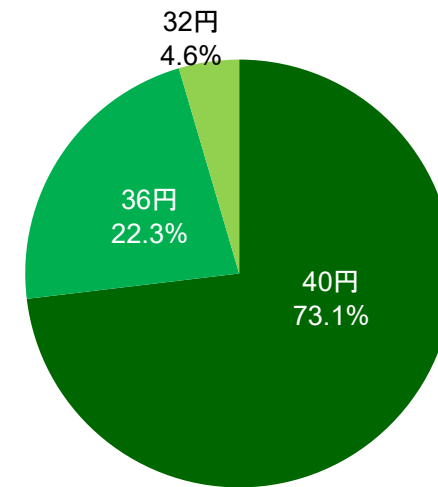
■ 地域別分散状況



■ 稼働年数別分散状況



■ 売電価格別分散状況 (取得価格ベース)
(1kWh当たり、税別)



決算内訳

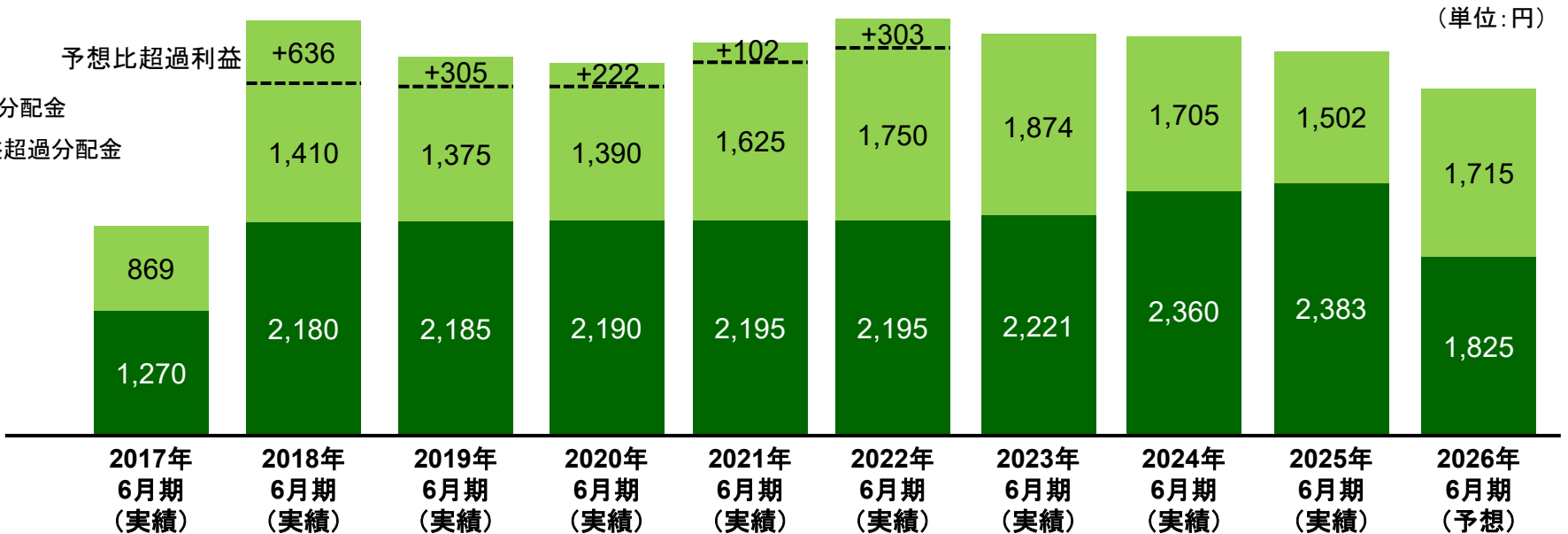
当中間の当期純利益は予想比83.5%であるが通期分配金予想に変更なし

(単位:百万円)

	2025年6月期 中間実績 (6M)	2026年6月期 中間予想 (6M)	2026年6月期 中間実績 (6M)	達成率	2026年6月期 通期予想 (12M)
営業収益	502	513	494	96.2%	1,046
営業費用	411	423	416	98.4%	815
（うち減価償却費）	322	335	329	98.5%	676
営業利益	91	90	77	86.3%	231
経常利益	64	63	53	83.7%	179
当期純利益	64	63	52	83.5%	178
1口当たり分配金	—	—	—	—	3,540円
（うち利益分配金）	—	—	—	—	1,715円
（うち利益超過分配金）	—	—	—	—	1,825円
発電所数	15発電所	15発電所	15発電所	—	15発電所
発電量	1,624万kWh	1,635万kWh	1,641万kWh	100.3%	3,324万kWh

10か年分配金予想9年連続達成、当期は予想最終年度

9年連続達成



(単位:円)

■ 1口当たり利益分配金
■ 1口当たり利益超過分配金

想定事象
(10か年予想反映)

想定外事象
(10か年予想未反映)

創立費償却(完了)

新投資口発行 / 上場費用償却(完了)

各電力会社にて出力制御の開始による発電量の減少

オンライン出力制御装置の導入による費用の増加

名護二見のPID※による発電量の減少

物価上昇による賃借人の運営管理費用の増加

多発するケーブル盗難への対策費用の発生

※ 2017年12月31日を基準日、2018年1月1日を効力発生日とし、投資口1口を2口に分割
 ※ 2017年6月期(運用開始日は資産取得日である2016年12月1日につき、実質的な運用期間は7か月間)の実績については、投資口分割を考慮し、2分の1の金額を表示
 ※ PID (potential-induced degradation) : 太陽光パネルに特定の条件や状況で高電圧がかかった際に発生する出力低下現象



トピックス

□ 営業収益 予想比達成率 96.2%

- ✓ 発電量: 当期も出力制御や名護二見のPIDによる影響を受けるも地域分散効果により総発電量はほぼ予想どおり(+0.3%)
 - － 名護二見のPIDによる発電量低下は、中間予想16,359万kWhに対し-7.0%と試算
 - － 出力制御は中間期末時点で12回、オンライン出力制御の導入により逸失率は0.2%
- ✓ 賃借人運営管理費用: インフレによるコスト増、廃棄費用積立が影響 予想比 +33.5%

□ 名護二見のインリー社パネル(本発電所の約半分)不具合(PID)の対応状況

- ✓ パネルメーカーも保証対象であることを認め協議を継続しているが、交渉難航中
- ✓ 本件に係る減収はあるものの、オペレーターによる賃料保証により影響は限定的

□ 出力制御による逸失発電量の低減対応

- ✓ 保有全15発電所(7地域)でオンライン出力制御導入完了

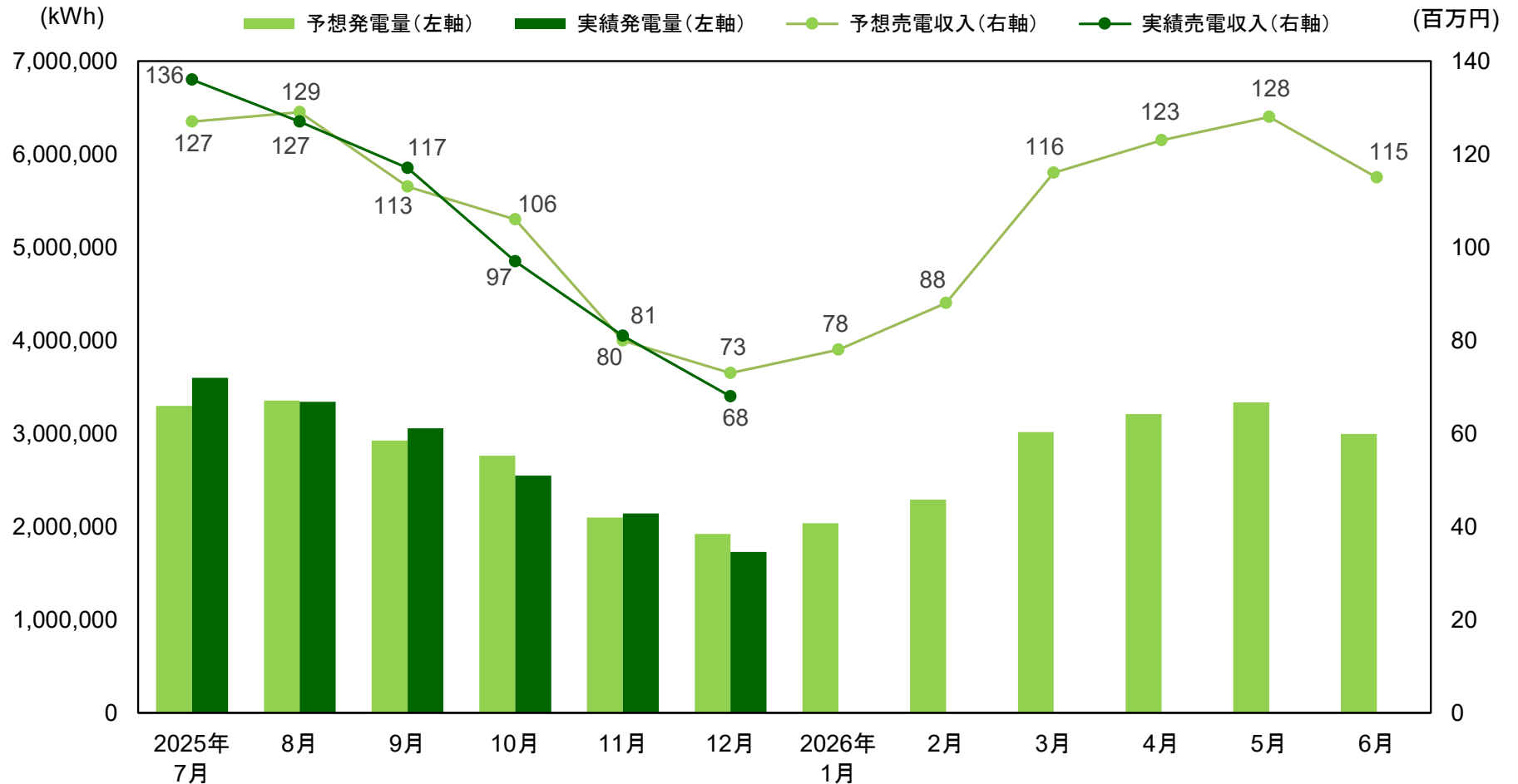
□ 電気ケーブル盗難対策

- ✓ 全発電所(15発電所)で盗難対策実施済

発電量 予想比+0.3%、売電収入 予想比約-0.5%

発電量、売電収入ともにほぼ予想通り

■ 発電量と売電収入の推移(15発電所)



※ 売電収入は、電力会社より発電事業者である賃借人(SPC)が收受する収入

※ 相対的に予想 / 実績ともに発電量は9月～翌2月(秋冬期)および6月(梅雨)が低く、3月～8月(春夏期)が高い傾向

営業収益予実推移

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期 (予想)	2026年6月 中間期(実績)
発電量 (kWh、12か月)										(6か月)
予想 (A)	34,622,503	34,473,332	34,297,964	34,122,505	33,947,048	33,771,591	33,596,134	33,420,675	33,245,216	16,359,674
実績 (B)	35,766,004	35,216,025	34,318,286	33,762,257	34,098,270	33,028,428	32,533,769	32,323,812	-	16,413,904
差異 (B) - (A)	1,143,501	742,693	20,322	-360,248	151,222	-743,163	-1,062,365	-1,096,863	-	54,230
売電収入 (千円)										
予想 (C)	1,336,600	1,330,810	1,324,036	1,317,262	1,310,488	1,303,714	1,296,939	1,290,165	1,283,391	631,793
実績 (D)	1,364,559	1,344,284	1,313,602	1,291,919	1,302,379	1,266,993	1,247,919	1,239,699	-	628,820
差異 (D) - (C)	27,958	13,474	-10,434	-25,343	-8,108	-36,720	-49,020	-50,466	-	-2,973
賃借人の運営管理費用 (千円)										
予想 (E)	241,460	240,004	239,010	238,695	238,380	238,066	237,751	237,436	237,122	118,096
実績 (F)	216,177	227,063	227,151	226,352	239,195	247,920	249,459	282,611	-	157,708
(うち廃棄費用積立金)	-	-	-	-	-	373	4,843	21,023	-	20,397
差異 (F) - (E)	-25,282	-12,940	-11,858	-12,343	814	9,854	11,707	45,174	-	39,611
営業収益 (千円)										
予想 (G)	1,095,140	1,090,806	1,085,025	1,078,566	1,072,107	1,065,647	1,059,190	1,052,729	1,046,269	513,697
実績 (H)	1,153,477	1,118,595	1,089,225	1,074,206	1,083,433	1,048,805	1,031,955	996,441	-	494,366
(うちオペレーター保証)	-	-	2,775	8,634	19,832	29,368	33,495	39,304	-	23,138
差異 (H) - (G)	58,336	27,788	4,200	-4,359	11,326	-16,842	-27,234	-56,287	-	-19,330

営業収益 = 売電収入 - 賃借人の運営管理費用 + オペレーター保証

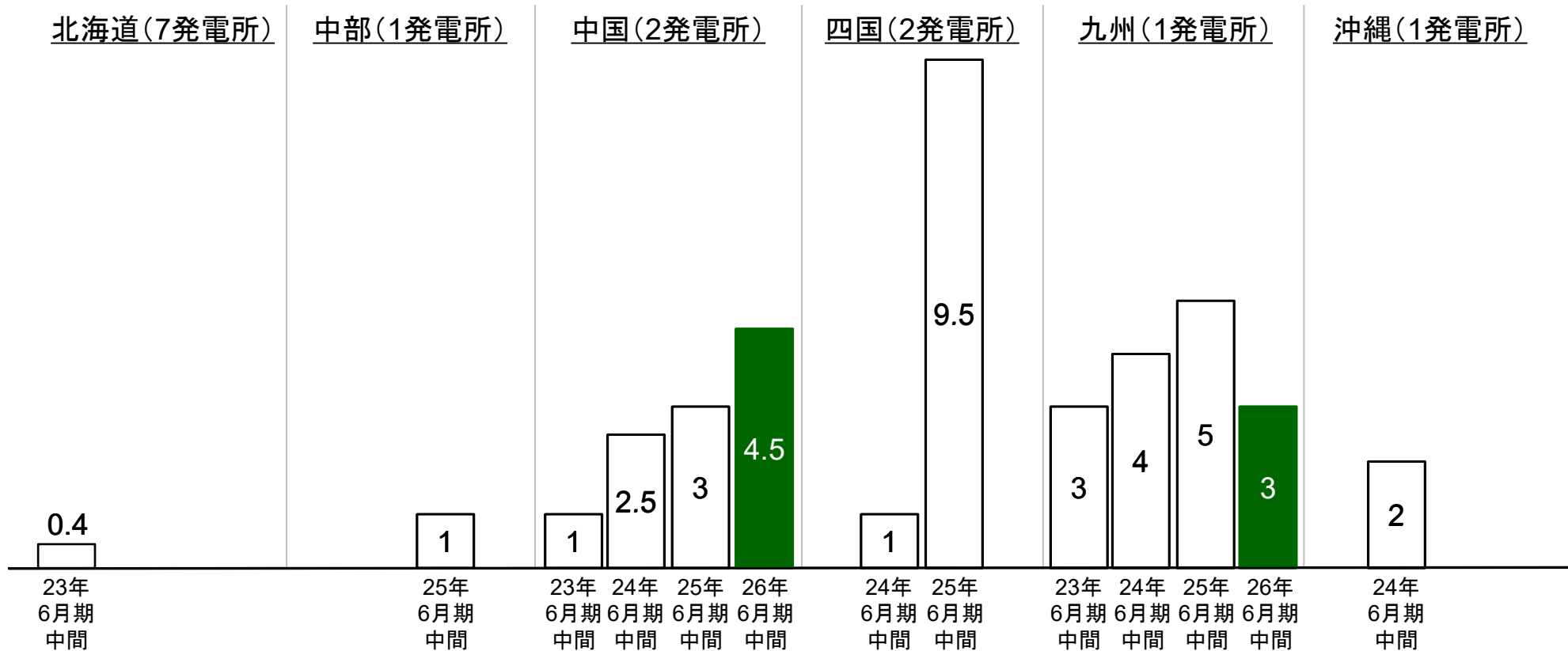
※廃棄費用積立金とは、10kW以上の太陽光発電FIT・FIPにおいて売電収入の一部を廃棄費用として源泉徴収的に積立てる制度で、本投資法人の賃借人も2023年11月から実施

※オペレーター保証とは、売電収入から賃借人の運営管理費用を控除した額が基本賃料に満たなかった場合に、オペレーターが負担する賃料(本中間決算時は見込み額)

出力制御の実施状況

- 当中間の出力制御はエリア、回数ともに限定的
- 逸失発電量の低減策であるオンライン出力制御は全発電所で導入済み

■ エリア別出力制御の平均実施日数：中間(日)



※ 数値は、エリア平均(出力制御日数を保有発電所数で除した値)を記載

※ 同日に出力制御・代理制御が実施されている場合も含む

各発電所別実績

No.	発電所名	発電量			収益		
		予想発電量(A) (kWh、6か月)	実績発電量(B) (kWh、6か月)	差異(B-A) (kWh)	売電収入 (千円)	運営管理費用 (千円)	営業収益 (千円)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	699,153	829,377	+130,224	32,300	8,551	23,749
E-02	いちご元紋別ECO発電所	701,390	778,577	+77,187	30,353	8,637	21,716
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	635,811	695,504	+59,693	27,042	7,815	19,226
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	552,376	587,801	+35,425	23,196	6,701	16,494
E-05	いちご伊予中山町出淵ECO発電所	676,782	697,445	+20,663	28,311	7,134	21,176
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	960,518	1,045,190	+84,672	40,568	10,502	30,066
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	568,284	618,438	+50,154	24,668	8,897	15,887
E-08	いちご豊頃ECO発電所	554,174	585,228	+31,054	23,035	6,653	16,382
E-09	いちご名護二見ECO発電所	5,038,230	4,025,807	-1,012,423	165,036	40,622	147,552
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	613,326	586,911	-26,415	22,851	6,190	16,660
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	1,434,346	1,607,552	+173,206	58,213	8,783	49,429
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	830,380	818,262	-12,118	29,350	7,878	21,472
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	1,000,121	1,117,157	+117,036	35,341	12,756	22,584
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	711,420	783,600	+72,180	30,730	6,863	23,866
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	1,383,355	1,637,049	+253,694	57,818	9,718	48,099
合計		16,359,674	16,413,904	+54,230	628,820	157,708	494,366

財務状況

借入金利は100%固定化、借入残高は約定弁済により減少

■ 借入金の内訳

(2025年12月末日時点)

借入金	借入先	借入残高 (百万円)	借入金利	金利 種別	借入日	返済期日	借入 期間
タームローンⅠ	みずほ銀行、三井住友銀行	3,104	0.760%	固定	2016年12月1日	2026年11月30日	10年
タームローンⅡ	みずほ銀行	233	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
タームローンⅢ	山口銀行	491	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
合計		3,828	0.770%	(加重平均)			

※ 借入金利は、金利スワップ契約の締結により、返済期日まで実質的に固定された金利を記載

※ 平均金利は加重平均による数値の小数点以下第4位を四捨五入して記載

■ 期末LTVの推移 (2025年12月末日時点 54.6%)

2018年 6月期 (実績)	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (実績)	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (実績)	2024年 6月期 (実績)	2025年 6月期 (実績)	2026年 6月期 (想定)
58.5%	57.8%	57.8%	57.2%	56.4%	55.8%	55.0%	54.2%	52.3%

■ 有利子負債÷FFOの推移

2018年 6月期 (実績)	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (実績)	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (実績)	2024年 6月期 (実績)	2025年 6月期 (実績)	2026年 6月期 (想定)
8.1倍	8.0倍	7.7倍	7.1倍	6.6倍	6.0倍	5.6倍	5.0倍	4.3倍
7,160百万円	6,733百万円	6,309百万円	5,875百万円	5,438百万円	4,990百万円	4,543百万円	4,090百万円	3,636百万円

借入金
残高

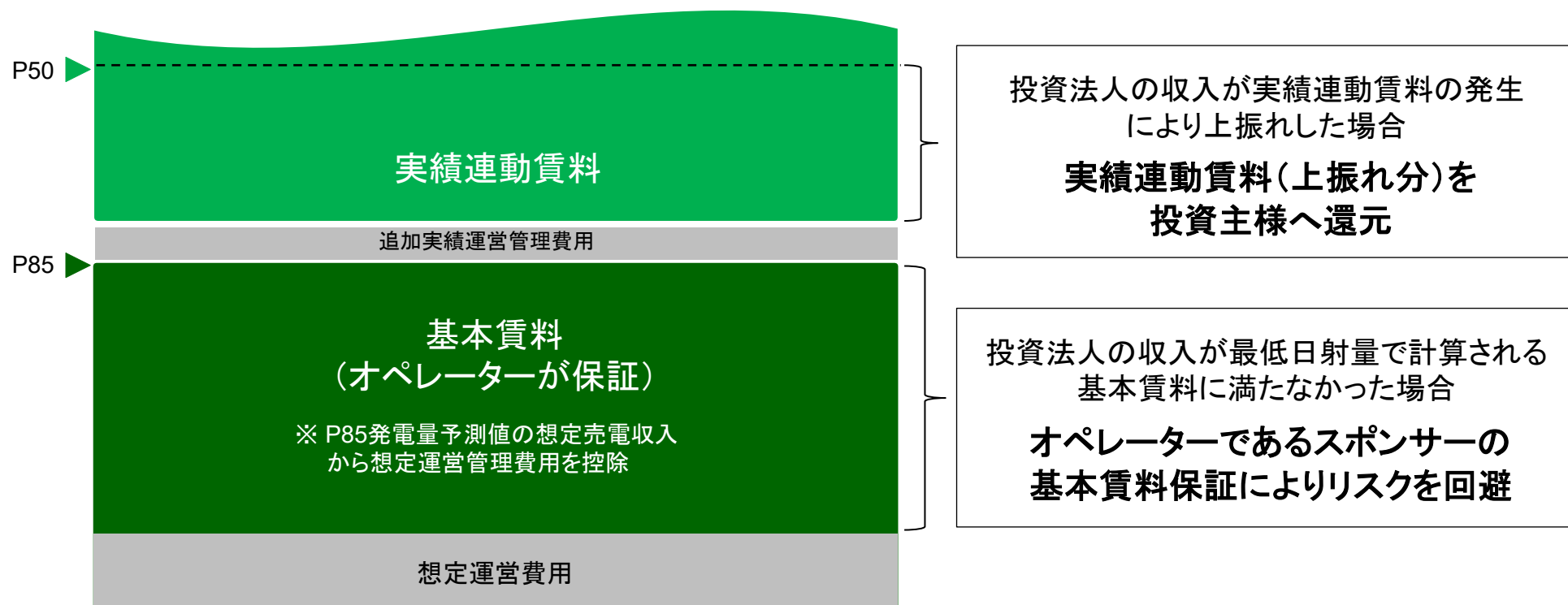


いちごグループの強みを活かした取り組み

スポンサーサポート：オペレーターによる最低賃料保証

- 売電収入から運営管理費用を控除した全額が投資法人の収入
- 発電実績の上振れ分を投資主への還元原資に充当出来るスキーム
 - ✓ 最低保証日射量で計算される投資法人の売電収入(基本賃料)をオペレーターが保証

■ 売電収入に基づくいちごグリーン収入



P50 ▶ 「平均日射量」における発電量予測値
※業績予想はP50発電量予測値を基に算出

P85 ▶ 「最低日射量」における発電量予測値


いちごグループによるクリーンエネルギー事業の全国展開

地域経済振興と環境に優しいクリーンエネルギー事業により地域活性化

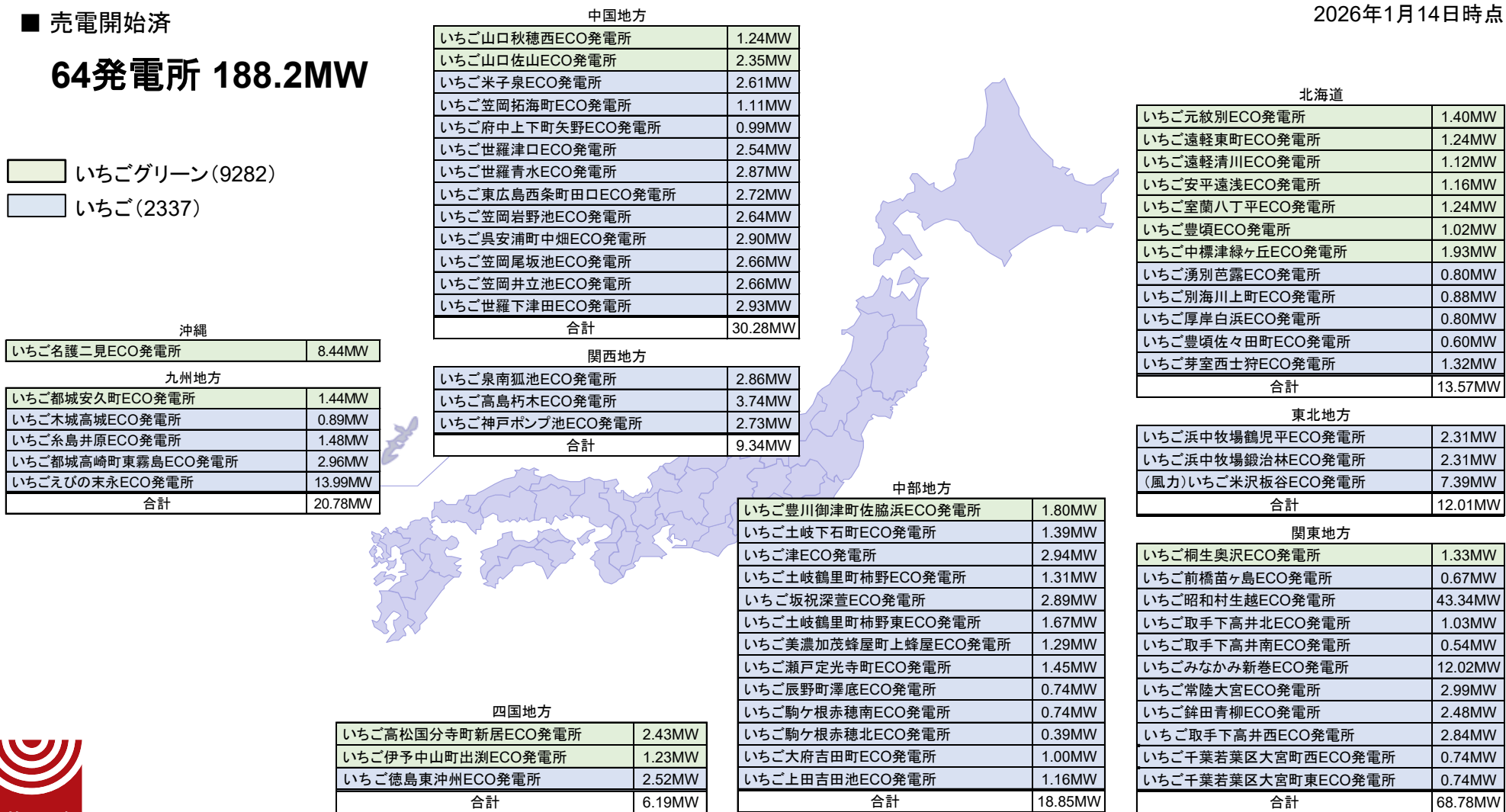
■ 売電開始済

64発電所 188.2MW

 いちごグリーン(9282)

 いちご(2337)

2026年1月14日時点



「いちごJリーグ株主・投資主優待」制度

□ 2つの日本初となる優待制度

- ① 株主・投資主の合同優待（4発行体の総対象人数 104,600名）
- ② Jリーグの全クラブと全試合が対象

□ いちごは、株主・投資主様と一緒にJリーグ全クラブを応援し、地域創生への貢献を目指します



いちごグリーンの特長

いちごグリーン[®]の社会的使命

- わが国のグリーンエネルギー自給への貢献
- サステナブルな社会実現に貢献する投資商品の提供

■ いちごグリーン(9282)の特長

安定性と成長性	<ul style="list-style-type: none">・ FIT(固定価格買取制度)により売電価格が20年間固定された太陽光発電所に投資・ 堅固な発電所と統合監視等のオペレーションによる長期安定運用・ 発電所は北海道から沖縄まで全国各地に所在し、地域分散投資を実現・ オペレーターの保証による収益のさらなる安定性確保
いちごグループの強みを活用	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所のオペレーターは、全国で64か所(風力発電所を含む)の発電所を開発、運営実績を有するいちごECOエナジー・ いちごグリーンの資産運用会社は、いちごオフィス(8975)、いちごホテル(3463)等の運用受託による豊富な運用実績を有する
投資主価値の最大化	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所の設備は減価償却の対象であるため、発電所の現金収入が減価償却後の会計上の利益を大きく超えていることから、現金収入を積極的に「利益超過分配金」として投資主に還元

各発電所の気候や地形に対応した設計による高効率発電

きめ細かい個別設計により発電効率をアップ

- ✓ 積雪対応(北海道)：架台を高く設置、パネル角度を30度に設定(通常平地10度)
- ✓ 強風対応(香川県)：土地の形状にあわせて数種類の架台を設置
- ✓ 台風対応(沖縄県)：綿密な荷重計算により設置場所に応じ架台を強化
(最大で風速60Mの強風に耐えられる設計)



いちご遠軽東町ECO発電所
(北海道紋別郡)



いちご高松国分寺町新居ECO発電所
(香川県高松市)



いちご名護二見ECO発電所
(沖縄県名護市)

世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示

発電量、CO2削減量をリアルタイムでHP公開

いちご名護二見ECO発電所
Ichigo Nago Futami ECO Power Plant



本発電所は、沖縄県北部「山原（やんばる）」と呼ばれる自然豊かな地域である名護市二見に建設されており、事業用地を、名護市より借り受けています。使用パネル枚数は、32,144枚、パネル出力は約8.44MWであり、一般家庭約2,750世帯分の消費電力を賅うことが出来るメガソーラーです。

今日のECO発電量 **9,590 kWh**

今日のCO2削減量 **6,655 kg-CO₂**

国内インフラ資産（太陽光発電所）の取得完了のお知らせ(2016年12月01日)  (919KB)

いちごグリーンインフラ投資法人
投資法人概要 投資運用方針 ESGの取り組み 発電所 財務情報 IR情報 EN

日本を世界一豊かに。
いちごグリーンエネルギー一期一会の「いちご」

ichigo Green
いちごグリーンインフラ投資法人

今日のグリーン発電量 **28,660 kWh**

Investment In
Japan's Green Infrastructure

いちごグリーンインフラ投資法人（証券コード9282）は、今後さらなる拡大が期待される「グリーンインフラ」という新たなアセットタイプへの投資機会を提供し、長期にわたる安定性と成長性の両面を追求した運用を通じて投資主価値の最大化を目指します。グリーンインフラに特化した本投資法人の成長は、わが国の投資市場の発展に貢献するとともに、地球に優しく安全性にすぐれたわが国のグリーンエネルギー自給に寄与するものと考えています。

[お問い合わせフォームはこちら](#)

保有資産状況 (2024年6月30日時点)		分配金	
太陽光発電所数	15 発電所	2024年6月期 (実績)	4,065 円
合計パネル出力	29.43 MW	2025年6月期 (予想)	3,885 円
CO2年間削減量 (直近期末実績)	16,837 トン		

MORE MORE

【いちごグリーンHP】 www.ichigo-green.co.jp

ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント



いちごのサステナビリティ方針

1. 環境との調和と資源循環

いちごグループの事業が地球環境に与える影響を的確に把握し、施設等の長寿命化、継続的な節水や廃棄物の削減・リサイクル等に努め、環境への負荷を最小限とするよう積極的に取り組みます

2. 気候変動への対応と脱炭素社会への移行

いちごグループの事業の遂行にあたっては、エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の継続的な削減、再生可能エネルギーの活用、物件のレジリエンス向上等、気候変動への対応を推進し、脱炭素社会の実現を目指します

3. 法令適応と環境管理体制の整備

環境に関わる法規制や、自ら受け入れを決めたその他の環境に関わる要求事項を順守し、環境管理体制を整備することにより環境保全に努めます。また、法規制等の動向を常に注視し、その変化に適応します

4. 教育・啓発活動とステークホルダーとの協働

サステナビリティに関する社内教育を充実させ、当方針をいちごグループの全役職員およびサイト内で働くすべての人に周知し、意識の向上を図ります。また、さまざまなステークホルダーにも当方針に関する理解・協力を呼びかけ、協働してサステナビリティの推進に努めます

5. サステナビリティ・パフォーマンスの開示等

本方針やサステナビリティに関する取り組み等の情報開示に努め、広く社会とのコミュニケーションを図ります。また、サステナビリティに関する認証等の取得に継続的に取り組みます

6. サステナブル調達の実施

いちごグループの事業の遂行においては、環境配慮型の工法や材料、省エネルギー・省資源設備等を積極的に採用する、また、協力会社の選定に際しては、サステナビリティに関する取り組みを考慮するなど、サステナブル調達を推進します

7. 多様で包摂的な組織の醸成

人権を尊重し、人種、信条、宗教、皮膚の色、国籍、年齢、性別、性的指向、性同一性、身体障害、社会的身分などを問わず、多様な従業員が自分らしく働き、その能力を最大限に発揮できる組織と風土の醸成に努めます。また、健康と快適性に配慮した働きやすい職場環境を整備し、従業員一人ひとりの活躍とウェルビーイングを実現することにより、組織の成長につなげます

8. 生物多様性・生態系の保全

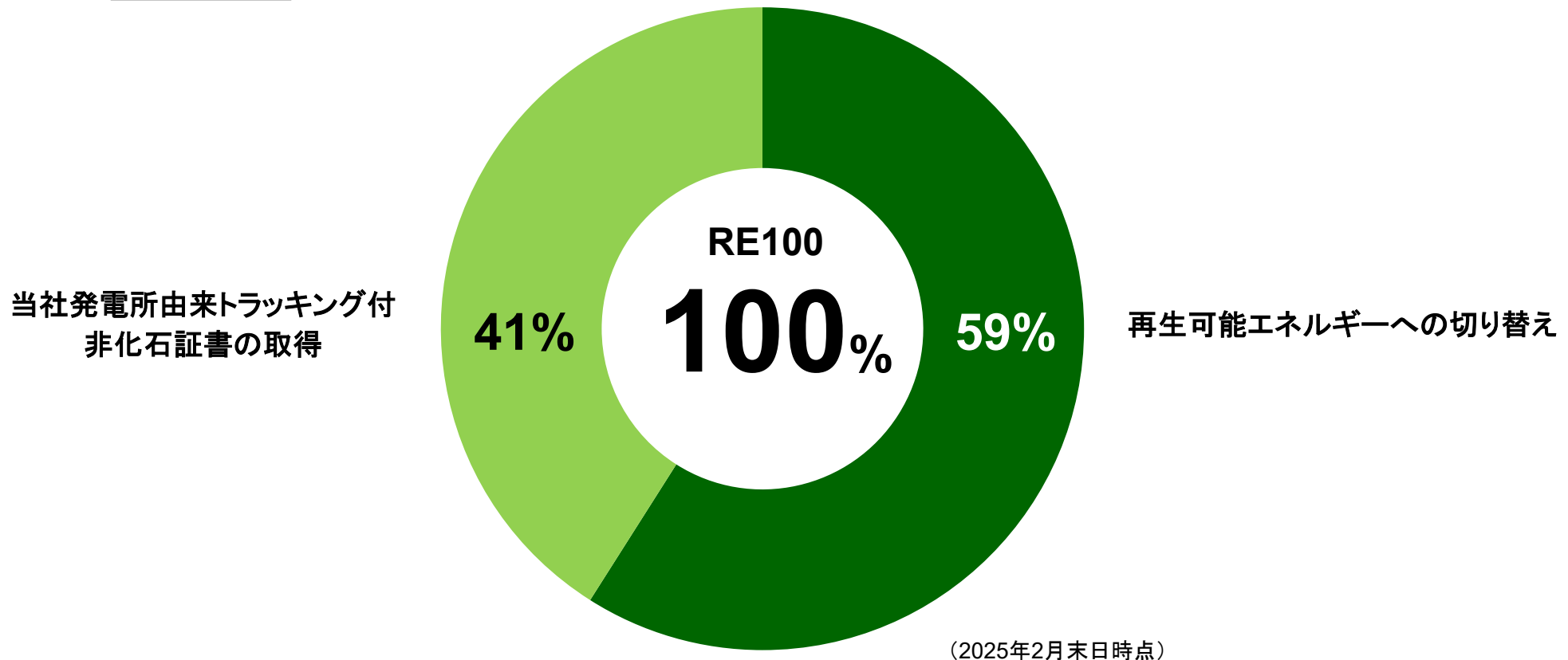
敷地内緑化、屋上・壁面緑化や在来種を中心とした植栽の取り組み等を通じて、生物多様性・生態系の保全に貢献します

RE100：再生可能エネルギーへの切り替え 100%完了

RE100認証取得と長期VISION「いちご2030」KPI^(※)達成へ、100%を維持

✓ 2026年2月期中にRE100認証取得予定

■ RE100達成率



(※) サステナブルな社会へ向けた環境課題解決KPIとして、

「グループ全体の事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーとする『RE100』を2025年までに達成しその状態を維持」と策定

いちごのクライメート・ポジティブ(CO2削減量 / 排出量比較)

クリーンエネルギー事業の成長(CO2削減量の増加)と
再生可能エネルギー電力への切り替え・オフセット(CO2排出量の削減)を推進

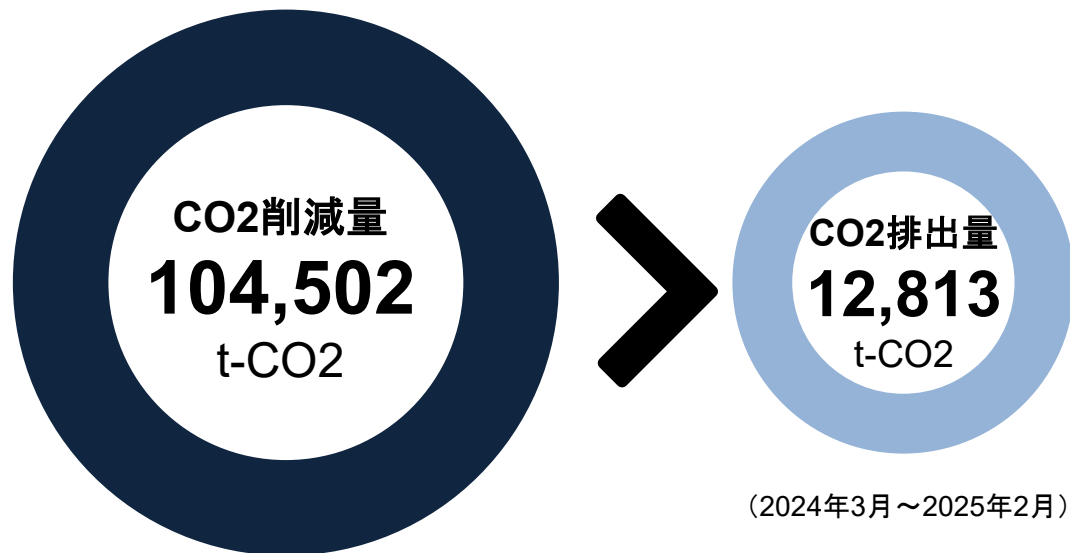
■ クリーンエネルギー事業によるCO2削減量とグループ排出量比較

■ CO2削減・排出量推移

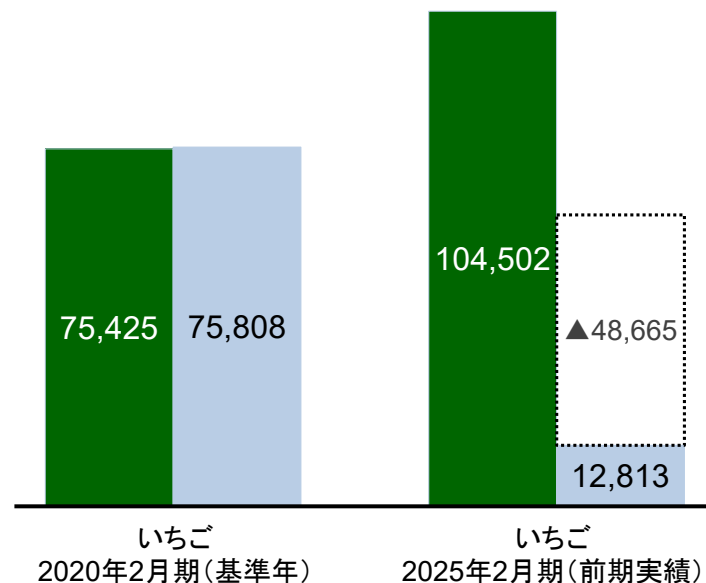
(単位:t-CO2)

- クリーンエネルギー事業によるCO2削減量(※1)
- グループ全体のCO2排出量(Scope 1+2)
- 施策(※2)によるCO2削減量

CO2削減量は排出量の約8倍



削減量は大幅増、排出量は大幅減



(※1) 環境省が公表する毎年3月1日時点の各電力会社の調整後排出係数を、それぞれの事業期間ごとの年間固定値として算出(発電量×排出係数)

(※2) 省エネ化、再生可能エネルギーへの切り替え、当社発電所由来のトラッキング付非化石証書取得(非化石電源由来の電気が持つ環境価値が証書化され、RE100対応が可能となるよう発電所所在地等の属性情報(トラッキング情報)が付与されたもの)

環境 (Environmental)

環境循環型社会によるクライメート・ポジティブを目指して

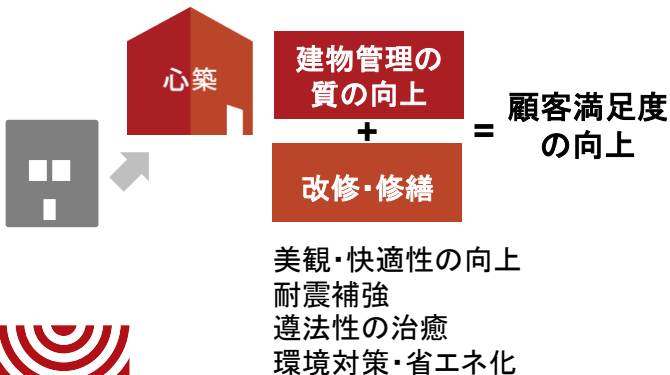


■ 現存不動産の有効活用・価値最大化による、資源消費の少ない不動産モデルの確立

現存する建物や遊休地を、いちご独自の心築技術により、最有効活用。サステナブル社会の実現に向け、安心安全が100年持続する建物技術をオープンプラットフォームで研究開発し、公共インフラへのアプローチも含めた「100年不動産」にもチャレンジ

【いちごの「心築」】

建物を活かして新たな価値を創る



■ 遊休地を活用したクリーンエネルギー創出、地域への貢献

山林を無駄に切り崩さず、造成による水の被害が想定される土地は使用しない、そして地域住民の方々との十分な協議を行ったうえで着工する、という基本方針に則り、太陽光発電を主軸としたクリーンエネルギー事業を展開



【年間発電量】

234,662,770 kWh

約56,200世帯分の年間発電量

※ 年間消費電力量(国内平均)
4,175kWh/世帯(環境省資料)

※ いちご、いちごグリーン
2024年3月～2025年2月実績



【年間CO2削減量】

104,502 t-CO2

自動車約45,400台分の
年間CO2削減量

※ 乗用車(ガソリン車)約2,300kg / 台・年(環境省資料)
※ いちご、いちごグリーン2024年3月～2025年2月実績

■ 環境認証

CASBEE、BELS、DBJ Green Building認証など、物件の環境性能に加え、GRESBも取得しており、ステークホルダーからの社会的要請への配慮等を含めた取り組みにより、社会インフラとして求められるスペックと運用体制の確保を推進

【環境認証の取得実績】(2025年12月31日時点)



CASBEE不動産認証
いちご / いちごオフィス(8975) /
いちごホテル(3463) 計20物件



GRESB
REAL ESTATE
☆☆☆☆☆2025
GRESB
いちごオフィス(8975)
3 Star / Green Star



GRESB
REAL ESTATE
☆☆☆☆☆2025
GRESB
いちごホテル(3463)
2 Star / Green Star

BELS : 9物件
DBJ Green Building 認証 : 2物件
東京都中小低炭素モデルビル : 9物件

社会 (Social)

事業活動を通じた社会貢献



■ 地域活性化への貢献

地域独自の魅力を集約した観光拠点の創出、不動産・クリーンエネルギー事業を通じた地域雇用の創出、地域活動支援による防災性能や景観対策への貢献など、本業を通じた形の地域活性化を、関係者との持続的な共栄関係を築きながら推進



◀ 宮交シティ
商業施設 / 宮崎県
www.miyakocity.com

THE KNOT TOKYO ▶
Shinjuku
ホテル / 東京都
<https://hotel-the-knot.jp>



■ 「いちご大学」の運営

役職員一人ひとりが学び続けられる「いちご大学」を、2013年5月より企業内大学として開校
開催する講座では、専門性の高い役職員が自ら講師となり経験談や実績を踏まえた講義内容を展開するほか、外部専門講師を招へい
1年間の平均開講数 30回

【いちご大学の様子】



リアル(オフライン)とオンラインの
ハイブリッド開催

■ スポーツ支援

スポーツ支援の枠組みに限らない地域活性化への取り組みとして、Jリーグとトップパートナー契約を締結し、活動を支援。
また、ウエイトリフティング部・陸上部・テニス部を創設し、可能性豊かなアスリートたちを社員として雇用、競技活動を支援



三宅宏実
村上英士朗
(ウエイトリフティング)



清山ちさと(陸上)

「スポーツエールカンパニー」
(スポーツ庁)、
「スポーツ推進企業」(東京都)
に9年連続認定
いちごスポーツサイト www.ichigo.gr.jp/ichigosports



ガバナンス



徹底したガバナンス体制が、健全かつ効率的な運用を可能に

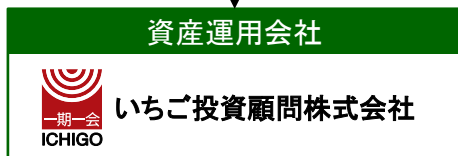
投資法人

■ 資産運用会社の執行をモニタリング

- 投資法人の役員は全員、資産運用会社およびいちごグループから独立した社外役員にて構成
- 執行役員を中心とした役員会での活発な議論により、運用会社への牽制機能を発揮



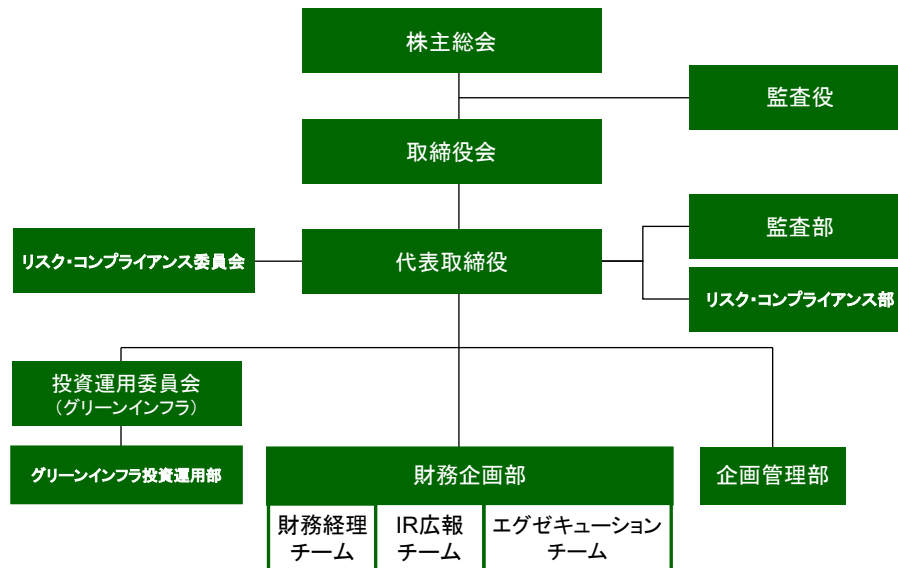
資産運用委託



資産運用会社

■ ベストプラクティスを目指す運用体制

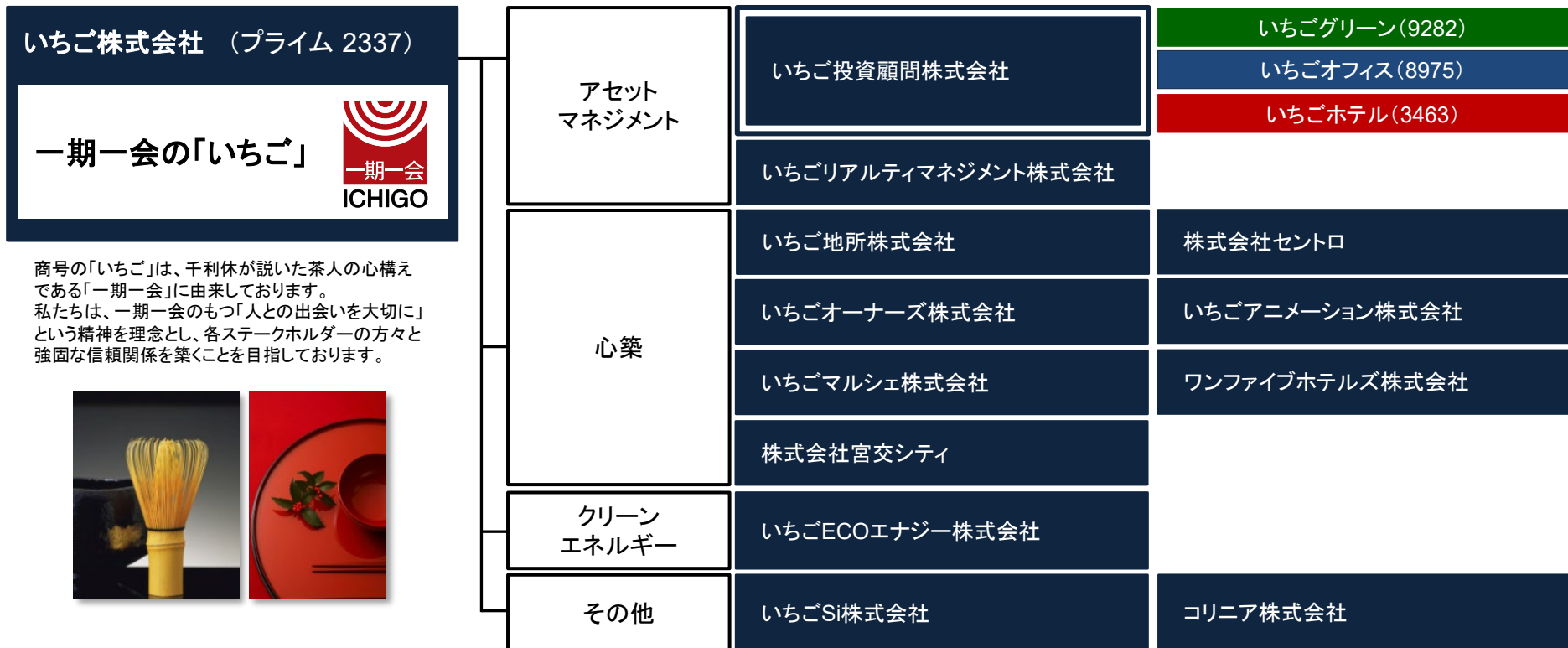
- 取締役5名のうち、2名が社外取締役
- 投資運用部を他業務から分離し、独立判断による最良執行を図る
- リスク・コンプライアンス部および監査部を社長直轄とし、法令順守・内部管理体制を確保
- 投資運用委員会、リスク・コンプライアンス委員会に外部有識者を入れることで、コンプライアンス運営の客観性を確保



いちごグループの概要

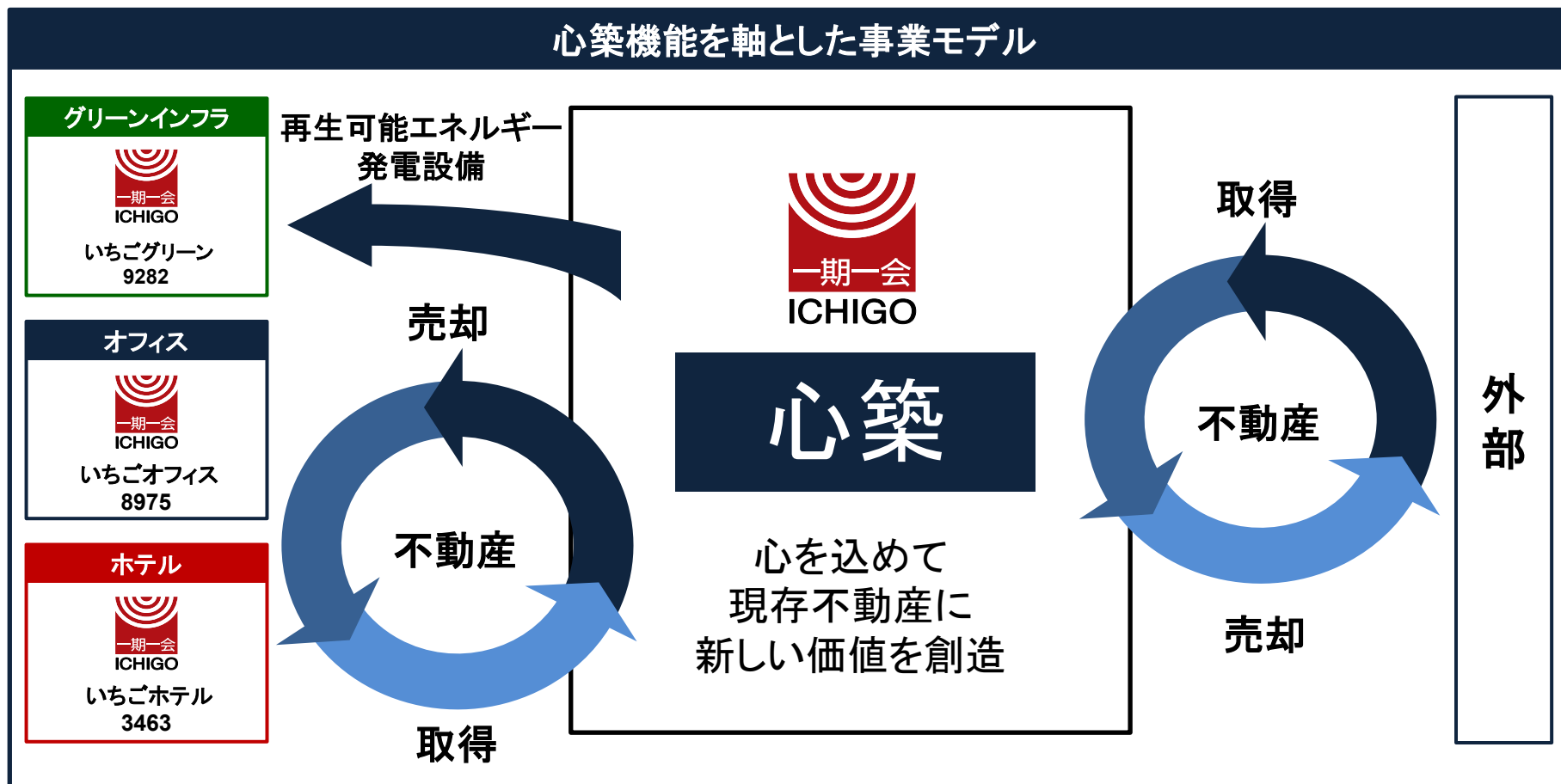
スポンサー サステナブルインフラの「いちご」

- インフラ投資法人、Jリーートの運用等のアセットマネジメント、心築(しんちく)、クリーンエネルギー等の事業を展開
- 不動産・建築技術を活かし、現存不動産に新しい価値を創造する「心築」事業が強み
- 太陽光および風力発電、環境負荷軽減やスポーツ支援(ウエイトリフティング、陸上、テニス、Jリーグトップパートナー)等も積極的に推進



いちごグリーンとスポンサーのシナジー

- クリーンエネルギー事業を営むいちごグループによるスポンサーサポートの活用
- いちごECOエナジーの開発と運営実績に裏付けされた高度技術によるオペレーション
- 資産運用の豊富な実績を有するいちご投資顧問の専門知識やノウハウを活用



ポートフォリオの状況

全国に分散した発電所

北海道から沖縄まで全国各地に所在

2025年12月末日時点



15発電所(約29MW)

発電所一覧

(2025年12月末日時点)

No.	発電所名	所在地	取得時期	帳簿価格 (百万円)	評価額 (百万円)	パネル出力 (MW)	売電価格 (円 / kWh)	投資比率 (%)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	群馬県桐生市	2016年12月	254	300	1.33	40	3.95%
E-02	いちご元紋別ECO発電所	北海道紋別市	2016年12月	269	304	1.40	40	4.18%
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	北海道室蘭市	2016年12月	258	286	1.24	40	4.01%
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	224	229	1.12	40	3.48%
E-05	いちご伊予中山町出渕ECO発電所	愛媛県伊予市	2016年12月	240	291	1.23	40	3.73%
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	北海道標津郡中標津町	2016年12月	427	465	1.93	40	6.64%
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	北海道勇払郡安平町	2016年12月	246	272	1.16	40	3.83%
E-08	いちご豊頃ECO発電所	北海道中川郡豊頃町	2016年12月	235	282	1.02	40	3.65%
E-09	いちご名護二見ECO発電所	沖縄県名護市	2016年12月	1,846	2,202	8.44	40	28.71%
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	272	275	1.24	40	4.23%
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	香川県高松市	2016年12月	679	727	2.43	36	10.56%
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	宮崎県都城市	2016年12月	298	330	1.44	36	4.63%
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	愛知県豊川市	2016年12月	299	308	1.80	32	4.65%
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	345	385	1.24	40	5.37%
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	531	633	2.35	36	8.26%
合計(15発電所)				6,430	7,292	29.43	38.7	100.00%

※「評価額」は、前期末を評価基準日とするPwCサステナビリティ合同会社より取得したバリュエーションレポートに記載されたレンジによる評価額の間接値
 ※「パネル出力」は、各発電所に使用されている太陽光パネル1枚当たりの定格出力(太陽光パネルの仕様における最大出力)をパネル総数で乗じて算出
 ※「売電価格」は、固定価格買取制度のもとに決定した、電気事業者の買い取り価格
 ※「投資比率」は、帳簿価格ベース



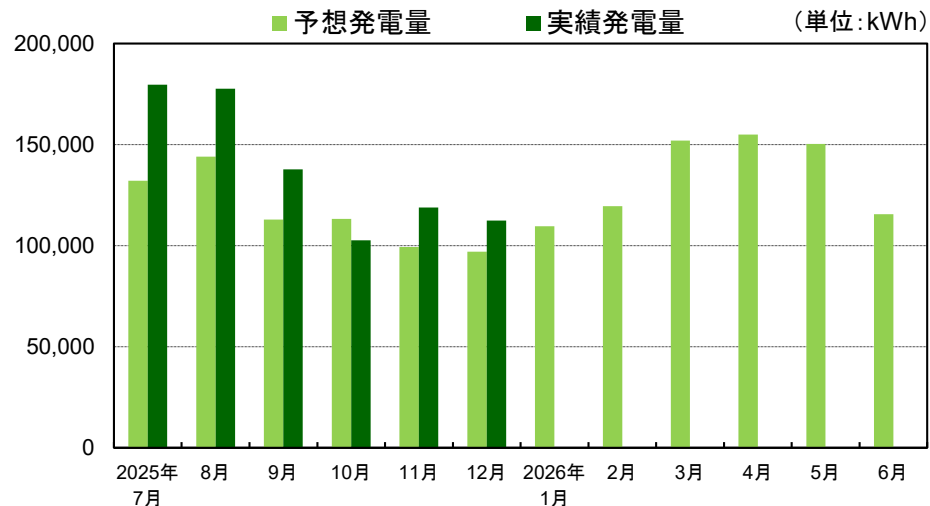
個別発電所の概要

■ E-01 いちご桐生奥沢ECO発電所

所在地	群馬県桐生市 新里町奥沢字日光
土地面積	27,588.00m ²
運転開始日	2013年9月30日
パネル出力	約1.33MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2033年9月29日
売電先	東京電力エナジー パートナー(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +18.6%(予想発電量比)

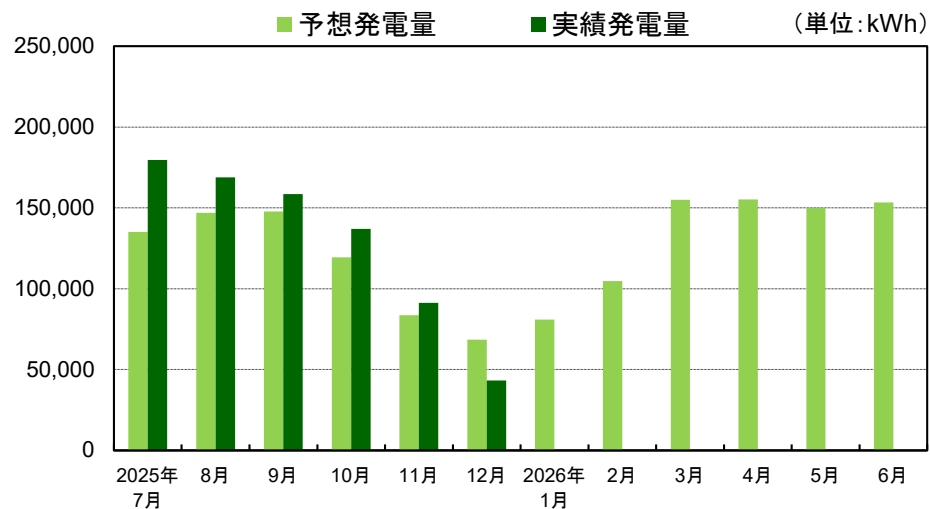


■ E-02 いちご元紋別ECO発電所

所在地	北海道紋別市元紋別
土地面積	48,946.89m ²
運転開始日	2014年2月3日
パネル出力	約1.40MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年2月2日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +11.0%(予想発電量比)



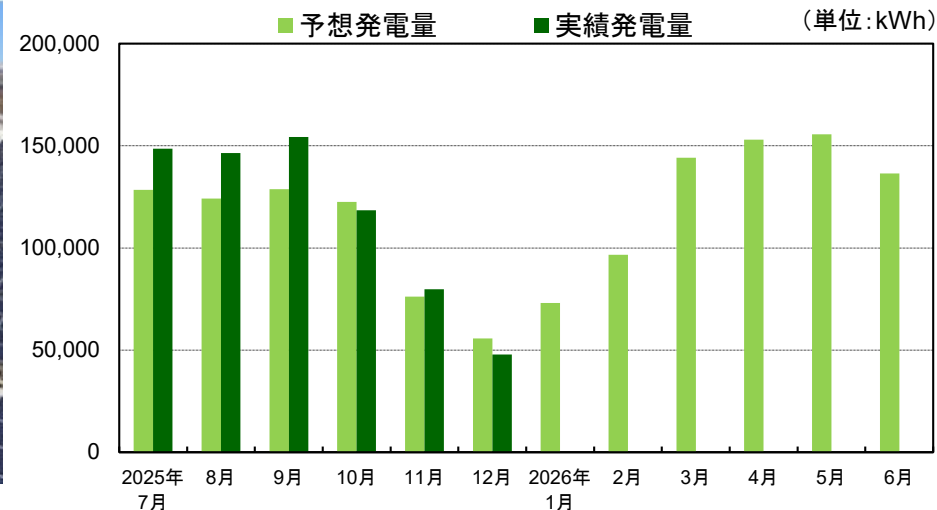
個別発電所の概要

■ E-03 いちご室蘭八丁平ECO発電所

所在地	北海道室蘭市八丁平
土地面積	35,801.00m ²
運転開始日	2014年3月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月2日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +9.4%(予想発電量比)

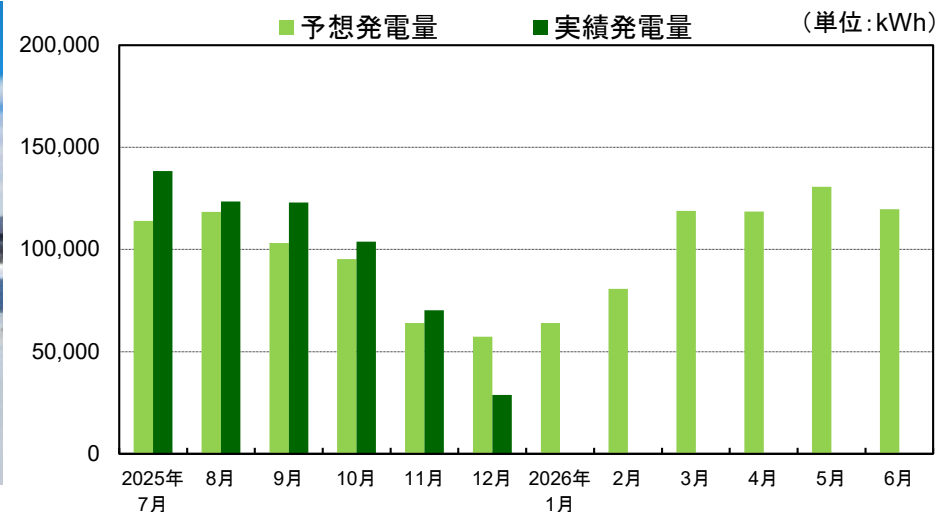


■ E-04 いちご遠軽清川ECO発電所

所在地	北海道紋別郡遠軽町清川
土地面積	27,164.16m ²
運転開始日	2014年3月4日
パネル出力	約1.12MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月3日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +6.4%(予想発電量比)



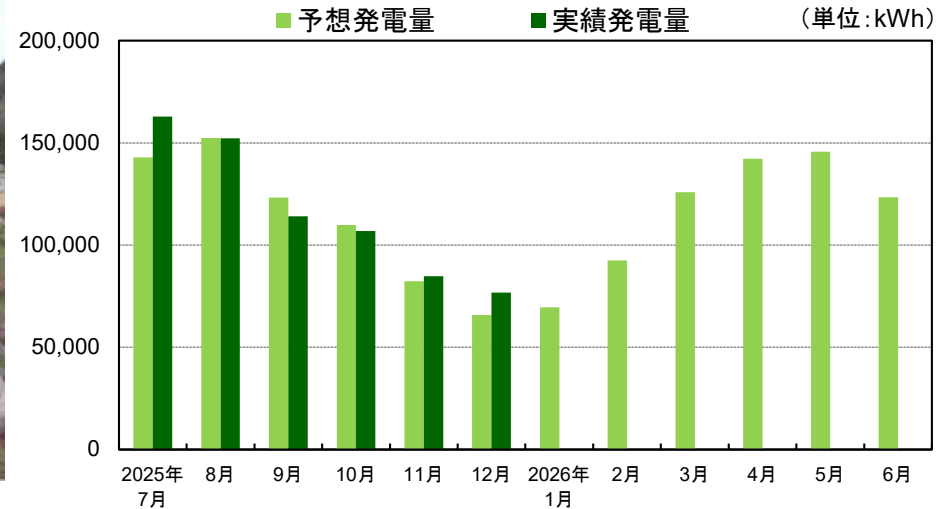
個別発電所の概要

■ E-05 いちご伊予中山町出渕ECO発電所

所在地	愛媛県伊予市 中山町出渕
土地面積	26,260.77m ²
運転開始日	2014年4月2日
パネル出力	約1.23MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年4月1日
売電先	四国電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +3.1%(予想発電量比)

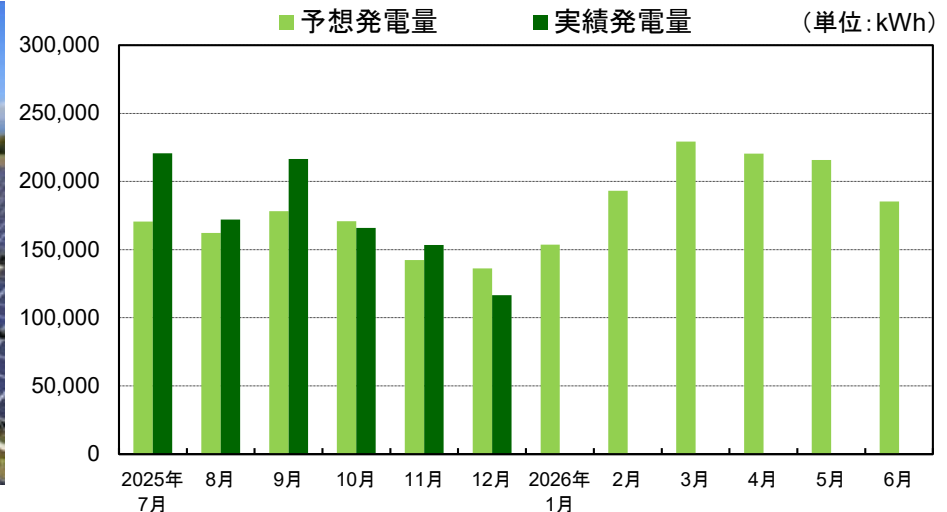


■ E-06 いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所

所在地	北海道標津郡 中標津町緑ヶ丘
土地面積	54,870.00m ²
運転開始日	2014年11月4日
パネル出力	約1.93MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年11月3日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +8.8%(予想発電量比)



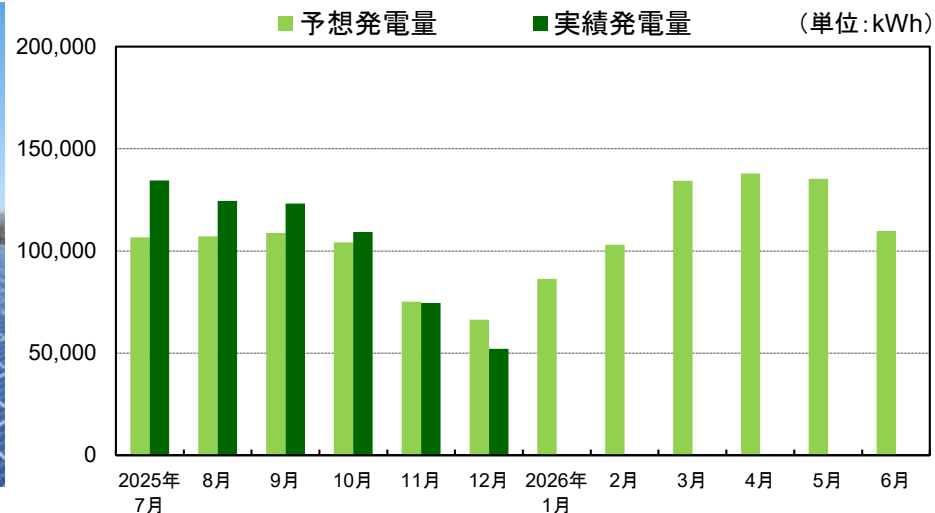
個別発電所の概要

■ E-07 いちご安平遠浅ECO発電所

所在地	北海道勇払郡 安平町遠浅
土地面積	29,730.72m ²
運転開始日	2014年12月2日
パネル出力	約1.16MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月1日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +8.8%(予想発電量比)

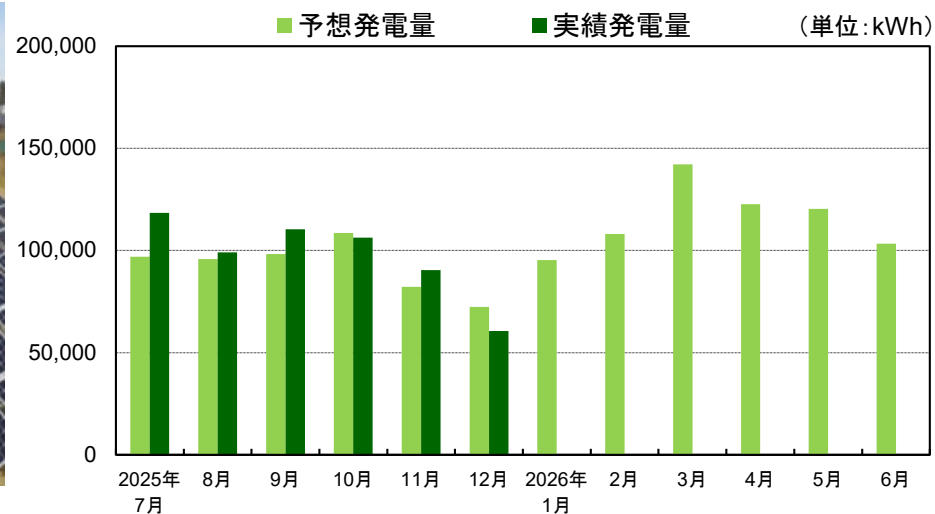


■ E-08 いちご豊頃ECO発電所

所在地	北海道中川郡 豊頃町豊頃
土地面積	29,004.00m ²
運転開始日	2014年12月4日
パネル出力	約1.02MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月3日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +5.6%(予想発電量比)



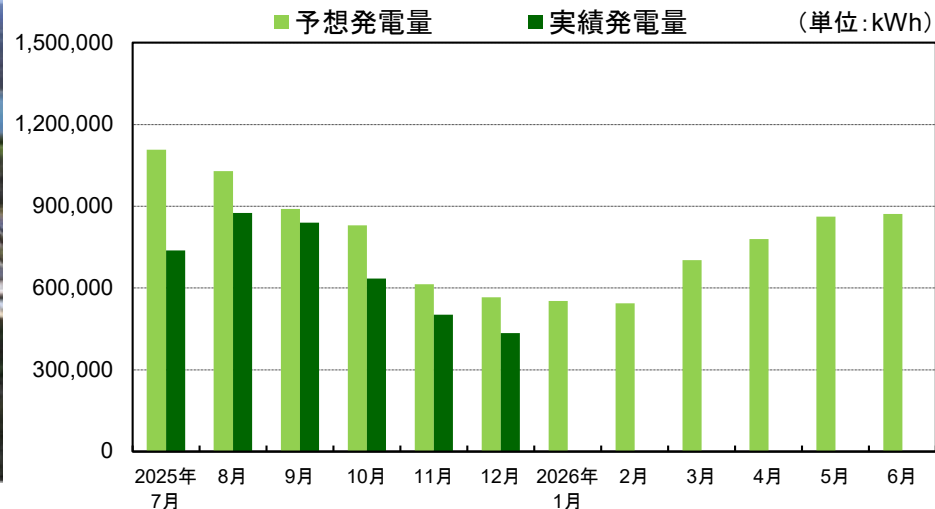
個別発電所の概要

■ E-09 いちご名護二見ECO発電所

所在地	沖縄県名護市字二見
土地面積	146,217.00m ²
運転開始日	2015年2月2日
パネル出力	約8.44MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月1日
売電先	沖縄電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: -20.1%(予想発電量比)

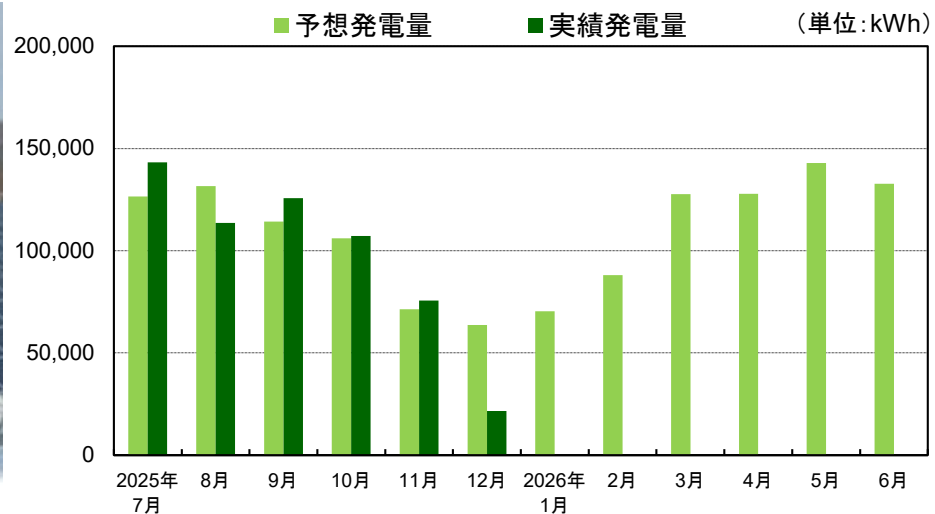


■ E-10 いちご遠軽東町ECO発電所

所在地	北海道紋別郡遠軽町東町
土地面積	46,329.00m ²
運転開始日	2015年2月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月2日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: -4.3%(予想発電量比)



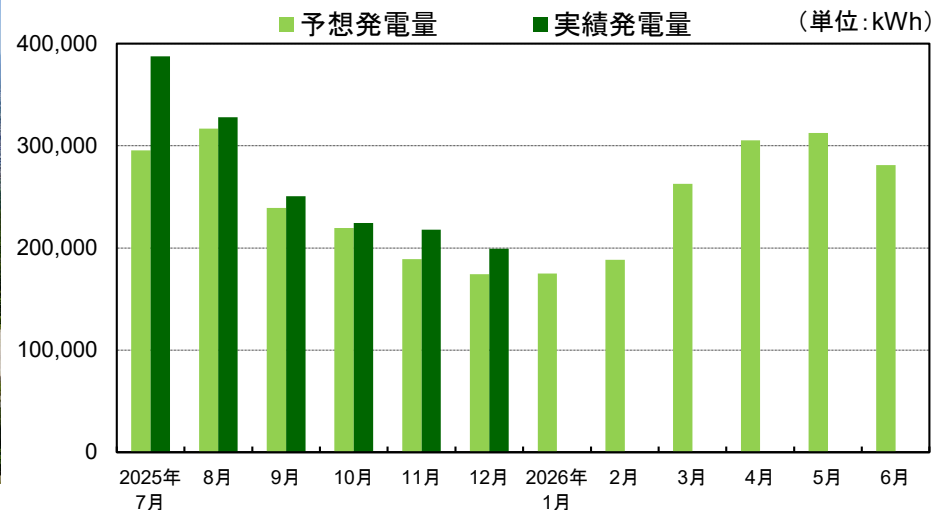
個別発電所の概要

■ E-11 いちご高松国分寺町新居ECO発電所

所在地	香川県高松市 国分寺町新居
土地面積	79,340.00m ²
運転開始日	2015年6月2日
パネル出力	約2.43MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年6月1日
売電先	四国電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +12.1%(予想発電量比)

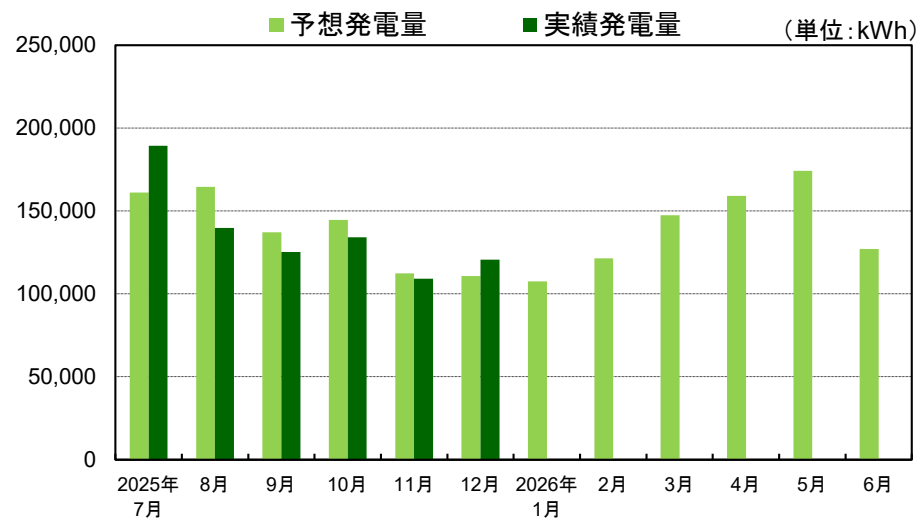


■ E-12 いちご都城安久町ECO発電所

所在地	宮崎県都城市安久町
土地面積	94,165.00m ²
運転開始日	2015年7月8日
パネル出力	約1.44MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年7月7日
売電先	九州電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: -1.5%(予想発電量比)



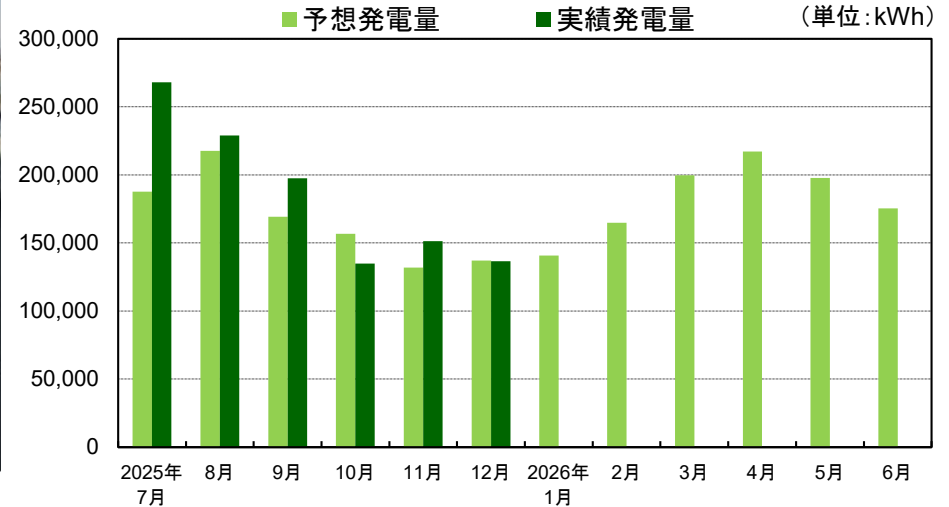
個別発電所の概要

■ E-13 いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所

所在地	愛知県豊川市 御津町佐脇浜
土地面積	19,393.00m ²
運転開始日	2015年9月16日
パネル出力	約1.80MW
売電価格	32円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年9月15日
売電先	中部電力ミライズ(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +11.7%(予想発電量比)

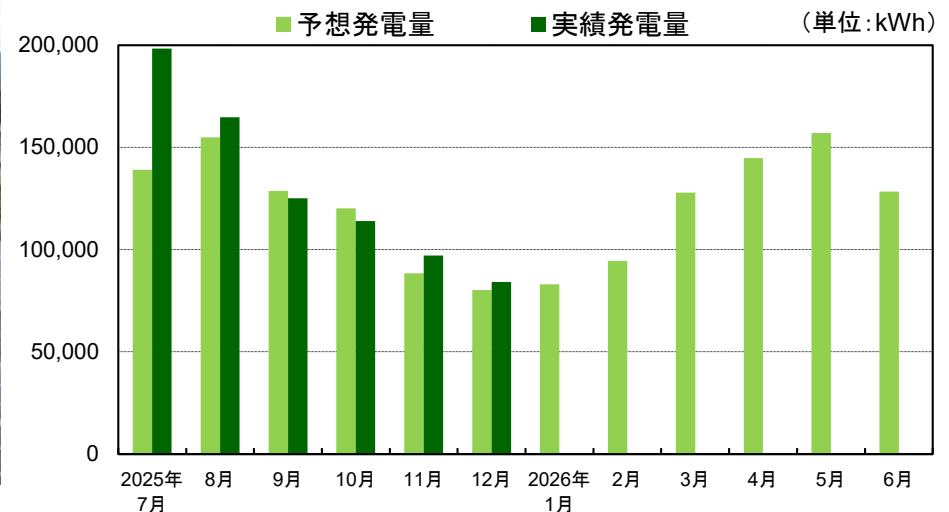


■ E-14 いちご山口秋穂西ECO発電所

所在地	山口県山口市 秋穂西字南横浜
土地面積	19,815.38m ²
運転開始日	2015年12月7日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年12月6日
売電先	中国電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +10.1%(予想発電量比)



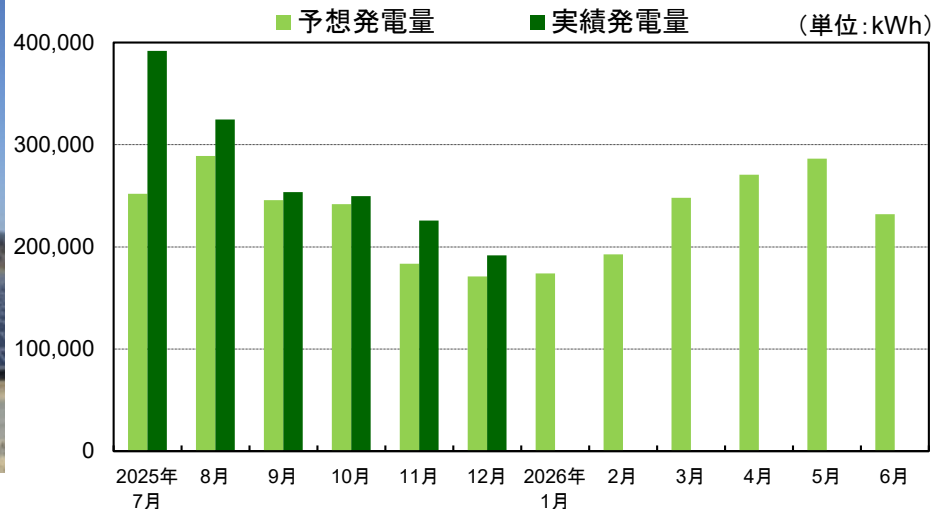
個別発電所の概要

■ E-15 いちご山口佐山ECO発電所

所在地	山口県山口市 佐山字浜附二
土地面積	43,621.00m ²
運転開始日	2016年4月6日
パネル出力	約2.35MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2036年4月5日
売電先	中国電力(株)



・2026年6月期 中間 実績発電量: +18.3%(予想発電量比)



Appendix

投資法人概要

2025年12月末日時点

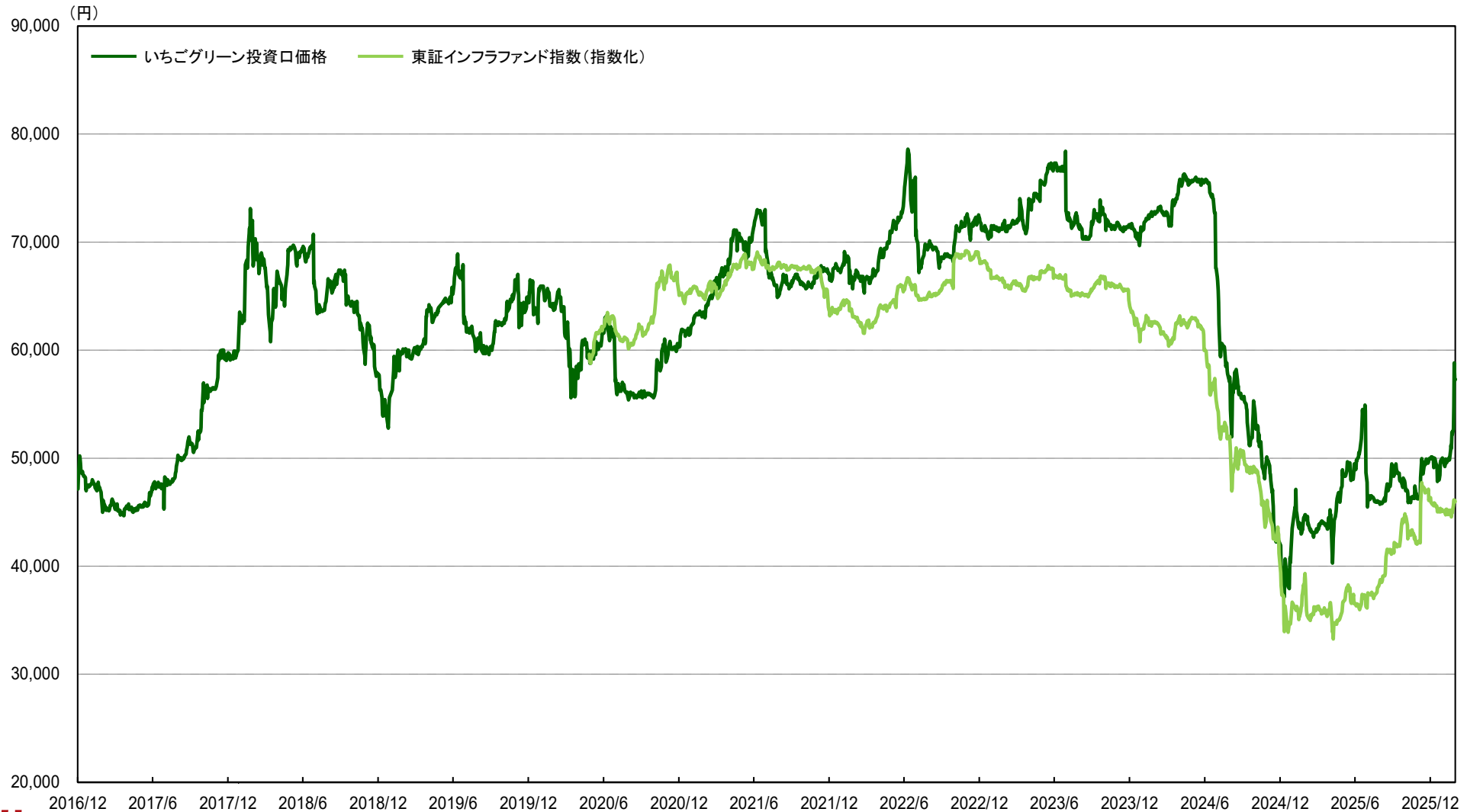
■ 投資法人

名称	いちごグリーンインフラ投資法人
証券コード	9282
所在地	東京都千代田区丸の内2丁目6番1号
執行役員	伊藤 菜々子
決算期	6月(中間決算期は12月)

■ 資産運用会社

会社名	いちご投資顧問株式会社
代表取締役社長	岩井 裕志
登録・加入協会	金融商品取引業 関東財務局長(金商)第318号 (投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業) 一般社団法人投資信託協会会員

投資口価格の推移 (2016年12月1日～2026年1月31日)



※ 2018年1月1日を効力発生日とする投資口分割(1:2)を行っているため、本グラフの2016年12月1日から2017年12月26日までは、投資口価格は実際の価格に0.5を乗じた値を表示
※ 東証インフラファンド指数については2020年4月27日の本投資法人投資口価格(終値)を基準として指数化

(出所) Bloomberg

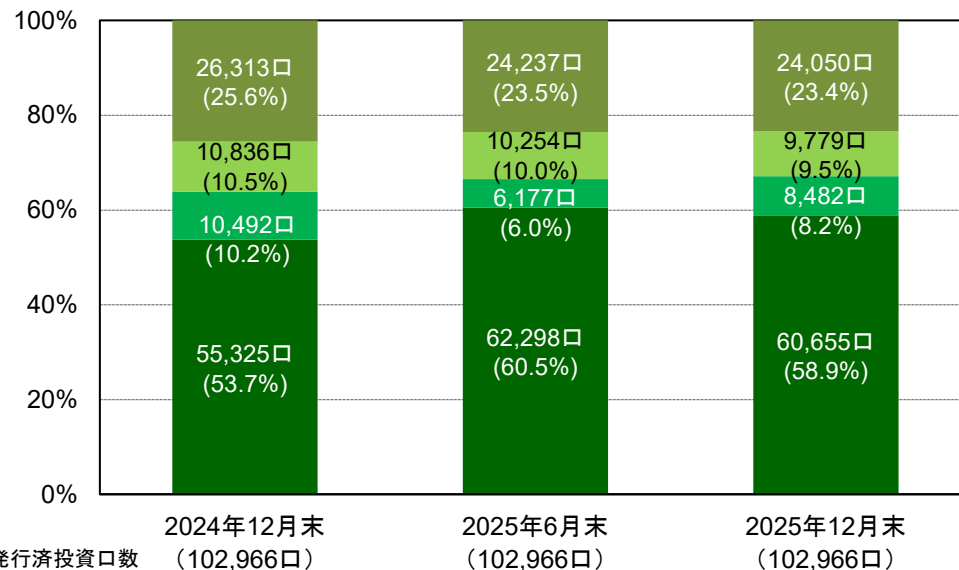
投資主の状況(2025年12月末日時点)

■ 主要投資主

氏名または名称	所有投資口数	比率
1 いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	22,677	22.0%
2 いちご株式会社	6,000	5.8%
3 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,800	4.7%
4 個人投資主	1,136	1.1%
5 個人投資主	705	0.7%
6 富士電波工業株式会社	676	0.7%
7 楽天証券株式会社共有口	659	0.6%
8 個人投資主	520	0.5%
9 松井証券株式会社	505	0.5%
10 宗教法人心行寺	460	0.4%
合計	38,138	37.0%

■ 所有者別投資口数

■ 外国法人・個人 ■ その他の国内法人 ■ 金融機関(証券会社を含む) ■ 個人・その他



■ 所有者別投資主数

所有者区分	2024年12月末	2025年6月末	2025年12月末	
	投資主数	投資主数	投資主数	比率
個人・その他	7,719	8,450	8,329	98.18%
金融機関(証券会社を含む)	23	19	18	0.21%
都銀・地銀	1	0	0	0.00%
信託銀行	3	3	3	0.04%
その他(証券会社を含む)	19	16	15	0.18%
その他の国内法人	88	88	87	1.03%
外国法人・個人	56	54	49	0.58%
合計	7,886	8,611	8,483	100.0%

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。本投資法人の投資証券のご購入にあたっては、各証券会社にお問い合わせください。
- 本資料の内容については、将来の予測に関する記述が含まれていますが、こうした記述は、将来の本投資法人の業績、経営成績、財政状態等を保証するものではありません。また、本資料の実際の業績は、さまざまな要素により、本説明資料における見通しとは大きく異なる可能性があります。よって、これら見通しのみにより全面的に依拠することはお控えいただくようお願いします。
- 本資料は弊社が信頼するに足りると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性および完全性を保証するものではありません。
- 予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承下さい。
- なお、弊社の事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製、転用等を行うことを禁止いたします。



Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

【お問合せ】

いちご投資顧問株式会社

いちごグリーンIRデスク

TEL: 03-4485-5233

ir_green@ichigo.gr.jp

www.ichigo-green.co.jp

